

寒川町まち・ひと・しごと創生総合戦略進行管理票（平成29年度上半期）一覧

資料3-0

基本目標	総合戦略事業名	実施計画事業名	事業の取組状況	事業の進捗状況	KPI (重要業績評価指標)			課題・今後の取り組み	
					H29目標値	H29実績値 (9月30日時点)	達成の見込 (○▲-)		
基本目標1	エコノミックガーデニング推進事業	商工業支援プログラム推進事業 企業等立地促進事業	(企業総合支援) ・中小企業診断士3名を寒川町地域経済コンシェルジュとして委嘱。 ・製造業を中心に企業訪問、相談の実施。 ・商工会等と連携したセミナーの開催。 ・広報や町ホームページなどでエコノミックガーデニングの取り組みや町助成制度を周知。 ・町ホームページで中小企業情報を公開。 ・さむかわ次世代経営者研究会準備会を開催。(創業支援) ・地域経済コンシェルジュによる創業相談の実施。 ・町創業支援事業計画における連携支援機関が参加する創業支援ネットワーク連絡会を開催。 ・創業支援セミナーを開催。 ・不動産協会と物件情報提供の対応について打合せ。	★★★	支援メニュー利用数(単位:件)	115	129	○	・各支援において事業計画支援や販路拡大支援に伴うPRレポート作成支援を希望する企業が少ないため、引き続き企業訪問を実施し信頼関係の構築に努める。 ・次世代経営者研究会等の参加意欲のある企業(経営者)の発掘。 ・創業相談が少ないため町外の方への町創業支援事業を周知する方法を検討する。 ・立地相談のあった内容を不動産協会や金融機関へ情報を提供し、空き地利用を促進するためのネットワークを構築する。
				★★★	販路拡大支援数(単位:件)	10	3	○	
				★★★	新規事業所届出数(単位:件)	70	24	○	
				★★★	創業に関する支援数(単位:件)	6	5	○	
基本目標2	観光推進事業	観光振興推進事業	・さむかわ神輿祭、びっちょり祭り、彼岸花まつりの開催。 ・各イベントについて、広報紙、HP、SNS等で情報発信。 ・観光拠点づくりについて、関係団体と今後の方向性と取り組みについて協議。	★★★	観光入込客数(単位:万人)	230	162	○	・イベント以外の誘客。 ・イベント以外の観光情報等の定期的な発信。 ・観光拠点づくりに向けた調査、研究の実施。
		タウンセールス推進事業 マーケティング推進事業	・移住促進プロモーションを展開するための基盤体制として広報戦略課を設置。 ・専門人材としてマーケティングマネージャーを委嘱。 ・寒川町のブランドづくりに関する検討に着手。 ・eマーケティングリサーチ制度の運用を開始。	★★★	定住等促進に向けたプロモーション活動メニュー数(累計)(単位:件)	4	把握時期:年度末	○	・人口確保に向けた効果的なプロモーションを展開するためには、寒川町のポジティブなイメージを印象付けるためのブランドづくりが重要であり、そのブランドを醸成するための施策と町民を巻き込んだ魅力発信に向けた仕掛けづくりが課題。
基本目標3	結婚・出産・子育て環境整備事業	防災活動充実事業	・保育園や小学校、自主防災組織訓練においてパンフレットによる啓発の実施。	★★★	幼児に対する災害の備えをしている子育て世帯の率(単位:%)	56	把握時期:年度末	○	・子育て世代において、防災対策の必要性は認識されているものの、実際の取り組みまでには至っていない。 ・子育て世代のニーズに合った訓練内容や取り組みの検討が必要。
		小児医療費助成事業	・小児医療費利用者に対する助成の実施。 ・新制度対象者と併に対象者に制度を周知した。	★★★	小児医療利用者に対する助成率(単位:%)	100	100	○	・対象者に確実に助成を実施するため、制度周知を行っていく。
		特定不妊治療費助成事業	・特定不妊治療費助成の実施。	★★★	-	-	-	-	・毎月申請があり、継続的に実施していく。
		不育症治療費助成事業	・医療機関などを通じて、対象者への制度周知を実施。	★	不育症治療費助成対象者の出産若しくは妊娠安定期に結びついた人数(累計)(単位:人)	6	0	▲	・国でも研究段階であることや治療が長期に及ぶことなどから、申請に対応できる助成の体制は整えていく。 ・不育相談につながる可能性があるため、医療機関などを通じた制度周知に加えて、一般向けにも広く周知していく。
		保育環境充実事業	・さむかわ保育園大規模改修に係る園との調整及び交付金手続きを実施。 ・一時預かりを4園において実施。	★★	乳幼児が良好に過ごせる保育確保量の増加率(単位:%) 待機児童数(単位:人)	- 0	- 把握時期:H30.4	- -	・さむかわ保育園の改修について、工事開始が遅れているが、年内の工事完了に向けて引き続き園と調整を図っていく。
		母子保健事業	・妊婦健診費用助成の実施。 ・妊婦の健診受診状況・健康状態の確認。	★★★	妊婦健康診査費用に対する助成率(単位:%)	100	100	○	・妊婦の経済的負担の軽減と身体状況等の把握のため取り組みを継続する。
		う蝕予防対策事業	・2歳児歯科健診の実施。 ・健診時等に子育て期の特徴に合わせた歯科保健指導等の実施。	★★★	3歳6ヶ月健診でう蝕のない児の割合(単位:%)	86	83.9(4~8月)	○	・平成27年度に取り組みを強化したことによる効果が出始めているため、今後の結果を注視しつつ、未受診者への受診勧奨を行う。
		子育て世代包括支援センター事業	・妊娠届出時にすべての妊婦に面接を実施。 ・面接内容を基に支援の実施。 ・産後ケアの実施。	★★★	子育て世代包括支援センターにおける支援の必要性の高い妊婦への支援実施率(単位:%)	100	100	○	・妊娠届出時の面接からの支援が必要な妊婦の把握と妊婦の支援を継続する。

	総合戦略事業名	実施計画事業名	事業の取組状況	事業の進捗状況	KPI (重要業績評価指標)			課題・今後の取り組み	
					H29目標値	H29実績値 (9月30日時点)	達成の見込 (○▲-)		
基本 目標 4	家庭教育推進事業	家庭教育講座等開催事業	・家庭教育講座を企画。 ・第1回については荒天のため延期。	★★★	学校授業以外の勉強時間が1時間以上の割合(小学校)(単位:%)	46	把握時期:H29.12	-	・より多くの方に参加してもらうため、町の他の事業と連携して事業の周知を行う。
		子ども読書ふれあい事業	・絵本等の読み聞かせをするおはなし会の開催。	★★★	学校授業以外の勉強時間が1時間以上の割合(中学校)(単位:%)	63	把握時期:H29.12	-	・継続開催による定着化を図るため、ボランティアの育成と協力体制の構築が必要。
		家庭教育推進事業	・家庭教育の手引き作成に向けた原案作成。	★★					・冊子を活用しやすいものとするため、掲載情報など検討していく。
		家庭学習推進事業	・家庭学習の手引きを全児童・生徒に配布。 ・e-ライブラリ活用促進のため、児童・教職員を対象とした講習会を実施。	★★★					・次年度の取り組みに反映するため、学習状況の分析を行う。
	学力向上推進事業	教職員の資質向上事業	・小中学校に専門指導員の配置。 ・若手職員等に対し、授業や生徒指導における個別支援を実施。	★★★	基礎力定着度確認問題の正答率(小学校)(単位:%)	80	把握時期:H30.5	-	・日々の教育課題について、教員間で共有しながら、解決策を検討するなどの指導時間の確保が必要。
		少人数学習推進事業	・算数や数学の授業で少人数による学習の実施。	★★	基礎力定着度確認問題の正答率(中学校)(単位:%)	60	把握時期:H30.5	-	・要件に合致する人材の確保に難航しているため、勤務形態等条件整理をする必要。
		寒川にここにご学習推進事業	・学校以外の学習の場として、にここご学習会の実施。	★★★					・登録があるが都合が付かず出席できない生徒が多い。 ・児童生徒のニーズに応えられるよう個別学習対応など、運営体制の見直しが必要。
		中学校施設改修事業	・中学校の普通教室に空調機を設置。	★★★					・学習環境の向上のための効果的かつ効率的な空調機の利用を考案する。
	子育て応援環境整備事業	男女共同参画推進事業	・第4次さむかわ男女共同参画プランの実施計画の各事業の進行管理。	★★	さむかわ男女共同参画プラン(仕事と生活の調和)実施計画の各事業の年度別目標値達成率(単位:%)	100	把握時期:H30.6	-	・各事業の方向性は適正と判断しており、今後は実施方法等を工夫する必要がある。
		地域子育て環境づくり支援事業	・子育て支援活動に対する補助の実施。	★★★	子育て支援に関する団体等への支援数(累計)(単位:件)	6	5	▲	・新たな申請団体が出てくるような改善が必要。
安心なまちづくり整備事業	防犯対策推進事業	・防犯カメラ設置に向けた準備。 ・防犯意識の啓発活動(防犯アドバイザーによる講話、街頭キャンペーン)の実施。 ・警察と連携した高齢者サロンでの振り込め詐欺対策講話の実施。 ・(仮称)南部コミュニティ施設に防犯相談員2名を配置	★★★	空き巣、自転車盗、ひったくりの年間発生件数(単位:件)	155	55(8月末)	○	・依然として振り込め詐欺や自転車盗などの犯罪が多く発生している。 ・高齢者を中心に積極的な啓発が必要。	
	防犯灯整備事業	・防犯灯設置に向け自治会と調整。	★★★					・自治会からの要請の取りまとめから設置までの期間短縮など早期設置について検討。	
	若者参画推進事業	協働事業提案制度推進事業	・協働事業6事業を採択し助成を実施。 ・今後の展開について有識者等を交え検討。	★★	若い世代による協働に向けた取り組み件数(累計)(単位:件)	3	2	○	・住民活動の裾野を広げる必要性がある。 ・制度の見直し。
		さむかわ若者会議促進事業	・寒川高校とのまちづくり懇談会を開催。 ・団体、学校へ働きかけて、懇談会開催準備。 ・若者版「まちづくり懇談会」の開催を調整。 ・若者のまちづくり参画コミュニティ「まちびとすたいる(略称:まちすた)」の活動周知のためのイベント準備。	★★					・若者による参画や取り組みが図られるような支援について検討する。 ・「まちびとすたいる」の活動周知。具体的な取り組みの支援検討を進める必要がある。
さむかわ町民全体会議推進事業	・「まちすた」と町民全体会議について調整。	★						・官民運営でも、双方向性の持続的な意見交換の場は、炎上など運営面の課題が多く、持続的に運営する手法の検討が必要。	
公共交通環境整備事業	公共交通充実促進事業	・コミュニティバスの運行実施。 ・他のルートや相模線との乗り継ぎ例の紹介等周知。	★★★	寒川町内の駅バリアフリー対策率(単位:%)	66.6	66.6	-	・JR東日本管内においてホームドアの整備を優先させたことから、完了予定が平成30年度末から平成31~32年度中となった。	
		・コミバスパンフレットを公共施設、バス停近くの店舗に配布・掲示。 ・JR相模線倉見駅バリアフリー化に向けた協議。		コミュニティバス土・日曜日運行乗降客数(単位:人)	155	124(4~8月)	▲	・利用促進を進めながら、PDCAサイクルのもと適切に進行管理を行っていく。	